

小説トリッパー 2003 年冬季号

〔特集〕100 パーセントの純愛小説

〔対談〕 桐野夏生×三浦雅士

「恋愛小説に『エグく卑しい感情』を」

〔エッセイ〕

片山恭一 「なぜ恋愛小説を書くのか」

市川拓司 「ぼくが恋愛小説を書く理由」

〔インタビュー〕

小倉千加子 「恋愛の条件」

インタビュアー・島崎今日子

〔コラム〕

桜井亜美 「純度 100 パーセントの純愛は
純度 100 パーセント淫乱の裏返しである」

〔評論〕

仲俣暁生 「お台場二十三階からジャン
プ！」

「私が涙した恋愛小説この一冊」

浅田次郎、石田衣良、イッセー尾形、岩井志
麻子、奥田英朗、幸田真音、椎名誠、清水義
範、服部真澄

〔創作〕読み切り 100 枚！

田口ランディ

「まっすぐに、生まれた場所へ」

〔新連載〕

乃南アサ 「しゃぼん玉」

大道珠貴 「たまたま……」

池永 陽 「真夜中の運動会」

佐野洋子 「役にたたない日々」

〈短篇連作・十字路のあるところ 1〉

吉田篤弘 「雨を聴いた家」

〈十字路探偵行 1〉

クラフト・エヴィング商會

「『雨を聴いた家』を探す」写真＝坂本真典

〈歴史の虚実に切り込む傑作評論〉

磯田道史 「殿様の通信簿」

〔新連載コラム〕

永江朗 〈永江堂書店〉

「〈働くこと〉について考えたい 10 冊」

高橋直子 〈気分は一流〉

「とりあえず、ヴィトン」

〔連載評論〕

大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「何故、小説家は『小説の書き方』について
書かねばならないか」

〔連載小説〕

恩田陸 「ネクロポリス」

高橋源一郎 「唯物論者の恋」

戸梶圭太 「天才パイレーツ」

中村うさぎ 「月 9」

横山秀夫 「震度 0」

〔連作短篇〕

岩井志麻子 「楽園に酷似した男」

宇江佐真理 〈憂き世店〉「箒星」

金井美恵子

〈快適生活研究〉「よゆう通信 3」

山口雅也 〈お遊戯の時間〉「蛇と梯子」

〔撮り下ろしフォト・ストーリー〕

佐内正史 「眼差し」

〔エッセイ〕私を変えたこの一冊

伊坂幸太郎

「叫ぶ、叫ぶとき、叫べば、叫べ」

江上剛 「小説はいつでも書ける」

小説トリッパー 2004 年春季号

〔特集〕作家の家計簿

〔対談〕

車谷長吉×中村うさぎ

「覚悟の文学、命がけの浪費」

〔評論〕

関川夏央 「女性読者に支えられた流行作家——大正末年、『円本』前夜

吉野俊彦 「『断腸亭日乗』に見る永井荷風の家計簿」

〔エッセイ〕

斎藤綾子 「お金は好きだが、信じちゃいない」

酒井順子 「現金書留を開けた時」

橘 玲 「作家にとっての黄金の羽根の拾い方」

永江 朗 「作家とお金の微妙な関係」

〔特別対談〕

小倉千加子×山本文緒

「結婚の『条件バブル』は止まらない」

〔創作〕読み切り 100 枚！

田口ランディ

「この夕暮れに、呼びあうもの」

〔新連載〕

山田太一 「朝のカフェで」

市川拓司 「息子が海に還る朝」

江上剛 「座礁——巨大銀行が震えた日」

荒山徹 「柳生薔薇剣」

斎藤環 「破瓜型病跡システム」(1)「虚構」と「現実」の相互隠蔽

北田暁大 「社会〈学〉の窓口まで」(1) 負け犬たちは何に吠えているのか

新企画〔季刊ブックレビュー〕

大西巨人——阿部和重『シンセミア』

平岡篤頼——大塚英志『サブカルチャー文学論』

小野正嗣——池澤夏樹『静かな大地』

野中 柊——いしいしんじ『絵描きの植田さん』

明川哲也——乙一『失はれる物語』

〔連載評論〕

磯田道史 〈殿様の通信簿〉

「浅野内匠頭と大石内蔵助」

大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「綿矢りさと『戦時下』の文学——時局の中で小説を読むということ」

〈毎日食べる〉

佐野洋子 「役にたたない日々」

〔連載小説〕

池永陽 「真夜中の運動会」

恩田陸 「ネクロポリス」

大道珠貴 「たまたま……」

高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

高橋源一郎 「唯物論者の恋」

乃南アサ 「しゃぼん玉」

〔連作短篇〕

宇江佐真理 〈憂き世店〉「望郷」

金井美恵子

〈快適生活研究〉「よゆう通信 4」

山口雅也 〈お遊戯の時間〉「黄昏時に鬼たちは」

吉田篤弘

〈十字路口のあるところ 2〉「水晶萬年筆」

クラフト・エヴィング商會 〈十字路口探偵行

2〉『物語の壁』を探す」

〔撮り下ろしフォト・ストーリー〕

佐内正史 「眼差し」

〔連載コラム〕

永江朗 〈永江堂書店〉

「出版界の現在・過去・未来を読み解くため

の 10 冊」

高橋直子 〈気分は一流〉

「腹巻は残った」

〔エッセイ〕 私を変えたこの一冊

蓮見圭一 「『風の歌を聴け』が教えてくれ

たこと」

第 15 回朝日新人文文学賞予選通過作品発表

小説トリッパー 2004 年夏季号

〔特集〕新人の条件

〔対談〕 斎藤美奈子×重松清

「新人賞徹底攻略！」

本屋さんが注目する新人作家インタビュー
絲山秋子 「言葉は音色になってあふれてくる」

瀬尾まいこ 「人がつながる、ささやかな瞬間」

〔コラム〕

本屋さんが注目するこの作家

東京旭屋書店銀座店／青山ブックセンター
本店／ブックファースト渋谷店／リブロ汐留店

〔評論〕

豊崎由美 「“賞”って作家だけのものなわけ？」

〔ブックガイド〕

永江朗〈永江堂書店〉 「小説家になりたいなら、せめてこれぐらいは、の 10 冊」

第 15 回朝日新人文文学賞発表

「サハリンのイトウ」 河井大輔

〈選評〉

奥泉光 「言葉の『強度』の問題」

高樹のぶ子 「『密儀とピクニック』の次作に期待」

高橋源一郎 「選考する時いつも思うこと」

三浦雅士 「短篇の主題、長篇の主題」

山田太一 「結局、素材の面白さを推すのだ

が」

〔新連載〕

山本一力 「ツボ師染谷病帖」

〔季刊ブックレビュー〕

小森陽一——奥泉光『新・地底旅行』

池上冬樹——伊坂幸太郎『重力ピエロ』『チルドレン』

辻 章——白石一文『見えないドアと鶴の空』『僕のなかの壊れていない部分』

〔連載評論〕

磯田道史 〈殿様の通信簿〉

「池田綱政——子どもを七〇人作った『馬鹿殿様』の真実」

斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉

「キャラクターと作家の自意識」

大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「この『戦時下』は何故、『詩』を必要としないのか」

〈毎日食べる〉

佐野洋子 「役にたたない日々」

〔連載小説〕

荒山徹 「柳生薔薇剣」

池永陽 「真夜中の運動会」

市川拓司 「息子が海に還る朝」

岩井志麻子 「楽園に酷似した男」

江上剛 「座礁——巨大銀行が震えた日」

恩田陸 「ネクロポリス」

大道珠貴 「たまたま……」

高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

高橋源一郎 「唯物論者の恋」

乃南アサ 「しゃぼん玉」

[連作短篇]

宇江佐真理 〈憂き世店〉「彩雲」
金井美恵子 〈快適生活研究〉「『古都』」
山口雅也 〈お遊戯の時間〉「ホーム・スウィート・殺人」
吉田篤弘 〈十字路のあるところ 3〉「ティファニーまで」
クラフト・エヴィング商會 〈十字路探偵行 3〉「道草の迷宮」

[撮り下ろしフォト・ストーリー]

佐内正史 「眼差し」

[連載コラム・エッセイ]

高橋直子 〈気分は一流〉 「シックへの道 けわし」
北田暁大 〈社会 [学] の窓口まで〉 「〈ポスト九〇年代〉のエイティーズ」

[エッセイ] 私を変えたこの一冊

垣根涼介 「クールな爺さん」
平安寿子 「もっと、アン・タイラーを」

小説トリッパー 2004 年秋季号

〔特集〕本と書店をめぐる冒険

〔インタビュー〕

佐野真一

いま、書店に必要なこと

インタビュー・構成 永江 朗

橋本治

「読書しない」という方法

インタビュー・構成 小柳 学

〔評論〕

中島梓 ベストセラーの構造 2004 年

〔ノンフィクション〕

与那原恵 万引きされない本屋さん

永江朗 青山ブックセンター破綻の真相

〔新連載〕

〈ブックストアノート〉林香公子(ブックファースト渋谷店)

〔特集 〈エッセイ〉〕

本の上手な買い方、読み方教えます

青木るえか どんな本屋も楽しめます

浅羽通明 古書街の夢をしばらく見ない

小田嶋隆 ヒット率が落ちている

鹿島茂 本にはある種の「匂い」がある

辛酸なめ子 借りてばかりですみません…

中原昌也 そんな本の買い方なんぞに女々しく気など使ってられるか！

山形浩生 俯瞰の価値：リアル書店の比較優位と未来

山崎浩一 書選びし者の悦惚と不安我にあ

り

〔季刊ブックレビュー〕

津島佑子——伊藤比呂美『日本ノ霊異ナ話』

堀江敏幸——工藤幸雄『不良少年』、松本仁

一『カラシニコフ』、マーリオ・リゴーニ・

ステルン『雷鳥の森』

北上次郎——あさのあつこ『バッテリー』

千街晶之——横山秀夫『臨場』

〔連載評論〕

大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「『バトル・ロワイヤル』を〈文学〉として読んでみる」

斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉

「メタ・キャラクター・メタボリズム」

〈毎日食べる〉

佐野洋子 「役にたたない日々」

〔連載小説〕

荒山徹 「柳生薔薇剣」

池永陽 「真夜中の運動会」

市川拓司 「息子が海に還る朝」

岩井志麻子 「楽園に酷似した男」

江上剛 「座礁——巨大銀行が震えた日」

恩田陸 「ネクロポリス」

大道珠貴 「たまたま……」

高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

高橋源一郎 「唯物論者の恋」

乃南アサ 「しゃぼん玉」

〔連作短篇〕

山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「寝覚めの床」

吉田篤弘 〈十字路のあるところ 4〉「黒砂糖」

クラフト・エヴィング商會 〈十字路探偵行
4)「見えない森を探す」

〔撮り下ろしフォト・ストーリー〕

佐内正史 「眼差し」

〔連載コラム〕

永江朗 〈永江堂書店〉『『住むこと』に関する10冊」

高橋直子 〈気分は一流〉「やすもんええもんそれなりのもん」

北田暁大 〈社会〔学〕の窓口まで〉『『僕たち』の連合赤軍」

〔エッセイ〕私を変えたこの一冊

高野和明「三十年前のオカルトブーム」

山本兼一「屹立する日本語」

小説トリッパー 2004 年冬季号

目取真俊／虹の鳥

〔対談〕

加藤典洋×高橋源一郎

いまどきの小説の気分――

阿部和重、佐藤友哉、中原昌也、舞城王太郎、
吉田修一……etc.

〔評論〕

神山睦美 中原昌也と 9・11 以後の作家たち

特別企画「中上健次と劇画」

遺稿マンガシナリオ

中上健次 明日

〔エッセイ〕

法月綸太郎 視覚の死角と、刺客の資格
宮沢章夫 奇妙な「うねり」

〔インタビュー〕

紀和鏡 中上健次、晩年の挑戦

〔新連載〕〈連載時代長篇小説〉

乙川優三郎 さざなみ情話

第一話「冬の川」

〔新連載エッセイ〕

青木るえか 主婦の愛欲ひとり旅

ワイド版『街道をゆく』発刊記念エッセイ

南木佳士 信州佐久平に住む

〔季刊ブックレビュー〕

蜂飼耳―――角田光代『庭の桜、隣の犬』
円堂都司昭―――法月綸太郎『生首に気をつけろ』

田中和生―――中原昌也『待望の短篇集
は忘却の彼方に』

小野正嗣―――レベッカ・ブラウン『若かった日々』

〔連載評論〕

磯田道史 〈殿様の通信簿〉

「前田利家――『槍の又左』が語る信長・秀吉の秘話」

〈毎日食べる〉

佐野洋子 「役にたたない日々」

〔連載小説〕

荒山徹 「柳生薔薇剣」

池永陽 「真夜中の運動会」

市川拓司 「息子が海に還る朝」

岩井志麻子 「楽園に酷似した男」

江上剛 「座礁――巨大銀行が震えた日」

恩田陸 「ネクロポリス」

大道珠貴 「たまたま……」

高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

〔連作短篇〕

金井美恵子 〈快適生活研究〉「『古都』2」

山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「梅雨寒ごたつ」

吉田篤弘 〈十字路のあるところ〉「アシャとピストル」

クラフト・エヴィング商會 〈十字路探偵行〉「眠れる街」

〔撮り下ろしフォト・ストーリー〕

佐内正史 「眼差し」

〔連載コラム〕

永江朗 〈永江堂書店〉「わたしが病気になったらまた読みたい 10 冊」

北田暁大 〈社会〔学〕の窓口まで〉「戦略としての消費社会（1）」

林香公子 ブックストアノート

〔エッセイ〕 私を変えたこの一冊

黒木亮 言葉の狩人

雫井脩介 わくわくするサクセスストーリー

畠中恵 これぞエンターテインメント

光原百合「素材」と「物語」

第 17 回朝日新人文文学賞応募規定

小説トリッパー 2005 年春季号

特集

ポストライトノベルの時代へ

〔対談〕

大塚英志×斎藤環

ライトノベルをめぐる言説について

〔インタビュー〕

乙一 ライトノベルと、ガラスのコップ

沖方丁 多文化主義からファクトリーへ

〔評論〕

笠井潔 社会領域の消失と「セカイ」の構造

中島梓 幼年期は終わらない

〔シンポジウム〕

新しい文学の声

レベッカ・ブラウン＋沼野充義＋小野正嗣

＋柴田元幸

〔新連載〕〈連載長編小説〉

久世光彦 百ケン先生 月を踏む

坂東眞砂子 天唄歌い

〔季刊ブックレビュー〕

日和聡子——久世光彦『曠吉の恋——

昭和人情馬鹿物語』

小山鉄郎——江國香織『赤い長靴』

内藤千珠子——阿倍和重『グランド・フ

ィナーレ』

児玉清——市川拓司『弘海——息子が

海に還る朝』

〔連載評論〕

磯田道史 〈殿様の通信簿〉

「前田利常——百万石殿様の出生の秘密」

大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「教養小説のない時代を子どもたちが生き
ているということについて」

斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉

「オンライン小説、あるいは文化的誤受信
による三幅対」

北田暁大 〈社会〈学〉の窓口まで〉

「戦略としての消費社会（2）ふたつの『ヤ
ラセ』のあいだ」

〈毎日食べる〉

佐野洋子 「役にたたない日々」

〔連載小説〕

池永陽 「真夜中の運動会」

恩田陸 「ネクロポリス」

高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

〔連作短篇〕

乙川優三郎 〈さざなみ情話〉「執心」

金井美恵子 〈快適生活研究〉「『古都』3」

山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「かつらむき」

吉田篤弘 〈十字路のあるところ〉「ルパン
の片眼鏡」

クラフト・エヴィング商會 〈十字路探偵
行〉「雨のあと」

〔撮り下ろしフォト・ストーリー〕

佐内正史 「眼差し」

〔連載コラム〕

青木のえか 〈主婦の愛欲ひとり旅〉

永江朗 〈永江堂書店〉「希望格差と郊外の
危機を読み解く 10 冊」

林香公子 ブックストアノート

〔エッセイ〕私を変えたこの一冊

有川浩 今のオトナはかつてのコドモ

五十嵐貴久 物語を読む根源的な喜び

真山仁 一冊の小説で、社会は変わる

第 16 回朝日新人文文学賞予選通過作品発表

第 17 回朝日新人文文学賞応募規定

小説トリッパー 2005 年夏季号

特集

この十年、作家と仕事

創刊 10 周年記念エッセイ

- ・江國香織 「いまここ」
- ・恩田陸 「そしてすべてが戦場になった」
- ・河合隼雄 「「心のケア」の十年」
- ・桐野夏生 「花の名前」
- ・久世光彦 「「小説トリッパー」との十年」
- ・車谷長吉 「一白水星の低迷運」
- ・椎名誠 「原稿を書くことと送ること」
- ・高橋源一郎 「この十年、あの十年、これからの十年」
- ・田口ランディ 「言葉を発見するための十年」
- ・山本一力 「空欄は自分への不信任投票」

ブックガイド

永江朗

「この十年、新人作家のその後をたどる 10 冊」

第 16 回 朝日新人文文学賞発表

楽月慎／陽だまりのブラジリアン

選評

- ・阿部和重 「全部ばってん」
- ・小川洋子 感想
- ・重松清 「責任」のとり方
- ・斎藤美奈子 過ぎたるは及ばざるを凌駕する
- ・高橋源一郎 小説柄がいい

翻訳小説

レアード・ハント 柴田元幸 訳

インディアナ、インディアナ

特別評論

笠井潔

大量死＝大量生と「終わりなき日常」の終わり

新連載小説

中原昌也 KKK ベストセラー

季刊ブックレビュー

- ・川西政明 辻井喬『終わりからの旅』
- ・中島梓 村上龍『半島を出よ』
- ・小池昌代 町田康『告白』
- ・駒井れん 長嶋有『泣かない女はいない』

連載評論

- ・磯田道史 〈殿様の通信簿〉
「前田利常 2——「徳川の毒」を飲まされた百万石の苦悩」
- ・大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉
「国策化する「おたく」と脱歴史化」
- ・斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉
「カーネーションより紅いバラを」
- ・北田暁大 〈社会〈学〉の窓口まで〉
- ・「戦略としての消費社会 (3)」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

- ・池永陽 「真夜中の運動会」
- ・久世光彦 「百ケン先生 月を踏む」
- ・高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

- ・坂東眞砂子 「天唄歌い」

連作短篇

- ・乙川優三郎 〈さざなみ情話〉「妹」
- ・金井美恵子 〈快適生活研究〉「隣の娘」
- ・山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「いぶし銀の火皿」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 「眼差し」

連載コラム

青木るえか 〈主婦の愛欲ひとり旅〉

エッセイ

私を変えたこの一冊

- ・中島京子 あぶりの時にトーヴしなにか
- ・森谷明子 羅針盤であり、北極星
- ・三崎亜記 定まらないこと、定まってい
くこと

六月の《街道をゆく》

小説トリッパー 2005 年秋季号

特集 気がつけば韓流

対談

佐野洋子×青木保

「冬ソナ」はなぜ人をこんなに幸せにするのか

評論

信田さよ子 韓流ドラマと日本の家族

由里幸子 韓流ドラマの古典『春香伝』

エッセイ

岩井志麻子 時代がやっと私に追いついた

小倉紀藏 愛と韓流

大江健三郎 記憶して下さい。

かれはこんな風にして生きて来たのです。

新連載小説

五十嵐貴久 パパとムスメの7日間

真山仁 マグマの奇跡

新連載評論

信田さよ子

共依存—アディクションから韓流ドラマまで—

翻訳小説

レアード・ハント 柴田元幸 訳

インディアナ、インディアナ

評論

田中和生 崩壊の向こう側の母性

桐野夏生『魂萌え！』／リリー・フランキー
『東京タワー』

季刊ブックレビュー

・小川洋子／ポール・オースター編『ナショナル・ストーリー・プロジェクト』

・魚住昭／横山秀夫『震度0』

・金原瑞人／森絵都『いつかパラソルの下で』

連載評論

・磯田道史 〈殿様の通信簿〉

「前田利常 3——したたかな三代目戦略

・大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「余りにも、余りにも届き過ぎることについて」

・斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉

「戦争とニート あるいは、なぜ「戦争」は「成長」を描き得ないのか」

・北田暁大 〈社会〈学〉の窓口まで〉

・「戦略としての消費社会（4）」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・池永陽 「真夜中の運動会」

・久世光彦 「百ケン先生 月を踏む」

・高橋克彦 「ジャーニー・ボーイ」

・中原昌也 「KKK ベストセラー」

・坂東眞砂子 「天唄歌い」

連作短篇

・乙川優三郎 〈さざなみ情話〉「飛花落葉」

・金井美恵子 〈快適生活研究〉「隣の娘 2」

・山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「漏れ脈」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 「眼差し」

連載コラム

- ・青木るえか 〈主婦の愛欲ひとり旅〉
- ・永江朗 永江堂書店 「ヤスクニ本イッ
キ読みの10冊」

エッセイ◎私を変えたこの一冊

- ・栗田有起 ナラヤマ・ブシコウさんと笑
う
- ・朱川湊人 友人、ケンカ相手、そして師
- ・古川日出男 GOZO

小説トリッパー 2005 年冬季号

特集 この新人作家に注目！

コラム いま期待する新人たち

井家上隆幸「時代伝奇小説の伝統を継ぐ」

池上冬樹「独特の叙情、独自の力」

池田雄一「自主制作小説について」

北上次郎「山本幸久に注目せよ！」

千街晶之「今後を見守りたい作家たち」

田中和生「宮藤官九郎的な言葉」

豊崎由美「夢のような剛速球とスタイリッシュな変化球」

仲俣暁生「「平坦」な「世界」の果てでも小説は続いている」

野崎六助「異形の異能」

前田壘「ある暴れん坊への手紙」

ブックガイド

「一押し若手作家はとりあえずこの 10 人だ！」永江朗

創作 朝日新人文学賞受賞作家短篇競作

小野正嗣／旅する部族

乗峯栄一／フンボルトの母

桜井鈴茂／おれのユッキー Yukkie, my love

駒井れん／虫ピン

河井大輔／マウンテン・ホークイーグル

楽月慎／ハッピーレッスン

翻訳小説

レアード・ハント 柴田元幸 訳

インディアナ、インディアナ

季刊ブックレビュー

・高橋源一郎／柴田元幸『アメリカン・ナルシス』

・小森陽一／高橋源一郎『ミヤザワケンジ・グレーテストヒッツ』

・鴻巣友季子／梨木香歩『沼地のある森を抜けて』

連載評論

・大塚英志 〈サブカルチャー／文学論〉

「これが 50 年かけたことばなのか——自民党憲法改正草案を読む」

・斎藤環 〈破瓜型病跡システム〉

「戦争とニート あるいは、なぜ『戦争』は『成長』を描き得ないのか 2」

・信田さよ子 〈共依存〉

——アディクションから韓流からドラマまで——

「共依存とケア」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・五十嵐貴久 「パパとムスメの 7 日間」

・池永陽 「真夜中の運動会」

・久世光彦 「百閒先生 月を踏む」

・中原昌也 「KKK ベストセラー」

・真山仁 「マグマの奇跡」

連作短篇

・乙川優三郎 〈さざなみ情話〉「約束」

・金井美恵子 〈快適生活研究〉「地下室のメロディー1」

・山本一力 〈ツボ師染谷病帖〉「関元に問う」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 「眼差し」

連載コラム

・青木るえか 〈主婦の愛欲ひとり旅〉

エッセイ私を変えたこの一冊

・中島たい子 「ライ麦畑」で、ひらめいて

・桂望実 一筋の光

・古川日出男 GOZO

小説トリッパー 2006 年春季号

特集 ネットから遠く離れて

インタビュー

大塚英志

セカンドチャンスとしての近代をいかに生きるか―「社民的文学」という可能性

阿部和重 なにもかも削ぎ落とすということ―新連載小説「ミステリアスセッティング」配信にあたって

評論

加野瀬未友「ネットが生んだ総表現社会でテキストの未来はどうなるのか」

―現実・虚構／双方向・一方向コミュニケーションのせめぎ合い

ブックガイド

「文学とコンピュータの未来を読み解く 10 冊」永江朗

創作

辻井喬 いもうと探し

新連載小説

村田喜代子 あなたと共に死にましよう

梨木香歩 f 植物園の巣穴

新連載評論

笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「環境管理社会の小説的模型」

季刊ブックレビュー

・高橋源一郎／高樹のぶ子『HOKKAI』

・芝山幹郎／青山真治『死の谷'95』
・石川忠司／古川日出男『ロックンロール七部作』

遺稿

久世光彦 百閒先生 月を踏む

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論
「イーヨーはいかに作家となったか」
・斎藤環 破瓜型病跡システム
「震災と文学」
・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「オトコの美学」
・信田さよ子 共依存
アディクションから韓流からドラマまで
「ケアする男たち」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・五十嵐貴久 「パパとムスメの 7 日間」
・池永陽 「真夜中の運動会」

連作短篇

・乙川優三郎 〈さざなみ情話〉
「慕情」「波の鼓」
・小野正嗣 〈揺らめく境〉
「皮膚に残されたもの」
・金井美恵子 〈快適生活研究〉
「地下室のメロディー 2」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 「眼差し」

連載コラム

- ・青木るえか 〈主婦の愛欲ひとり旅〉

エッセイ 私を変えたこの一冊

- ・青木淳悟 スーパーに行くだけで幸せ
- ・薬丸岳 “書く力”を与えてくれた

第 17 回朝日新人文文学賞予選通過作品発表

小説トリッパー 2006 年夏季号

第 17 回朝日新人文文学賞発表

特集 新人作家の歩き方

対談 江國香織×古川日出男
本当の小説の話をしよう

第 17 回朝日新人文文学賞発表

該当作なし

選評

- ・阿部和重「選評」
- ・小川洋子「選評」
- ・斎藤美奈子「残念な結果になった理由」
- ・重松清「また来年」
- ・高橋源一郎「受賞作なしの理由」

論評・エッセイ

大森望

新人文文学賞の最新事情と

注目の若手作家 10 人

楽月慎

新人作家の営業〈創作〉日記

コラム 本屋さんが注目する新人作家たち
有隣堂ルミネ横浜店／八重洲ブックセンター本店／ジュンク堂書店池袋本店／紀伊國屋書店新宿南店／オリオン書房ノルテ店

季刊ブックレビュー

- ・樋口寛／辻原登『花はさくら木』
- ・伊井直行／スチュアート・ダイベック『僕はマゼランと旅した』
- ・恩田陸／久世光彦『百閒先生 月を踏む』

連載評論

- ・大塚英志 サブカルチャー／文学論
「ぼくは教育基本法の「改正」に何故、反対するか」
- ・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「グローバリゼーションとニート／フリーター問題」
- ・斎藤環 破瓜型病跡システム
「震災と文学 2」
- ・信田さよ子 共依存
アディクションから韓流からドラマまで
『風味絶佳』は「風味絶佳」だ

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

- ・五十嵐貴久／パパとムスメの 7 日間
- ・池永陽／真夜中の運動会
- ・梨木香歩／f 植物園の巣穴
- ・村田喜代子／あなたと共に死にましよう

連作短篇

- ・金井美恵子／〈快適生活研究〉「地下室のメロディー 2」
- ・山本一力／〈ツボ師染谷病帖〉「のれん分け」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 「眼差し」

連載コラム

- ・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅
- ・永江朗／永江堂書店「安心・安全をめぐる 10 冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

- ・ 山本幸久／少年時代の夢のつづき
- ・ 山崎ナオコーラ／恐るべき「小鳥道楽」
- ・ 海道龍一朗／かくも甘美なる樽の中で
- ・ 桜庭一樹／小さく死ぬ本

小説トリッパー 2006 年秋季号

特集 いま小説はどう読まれてる？

2 大インタビュー 高橋源一郎／橋本治

高橋源一郎

文学はどこに向かっているのか

橋本治

「文学」が死滅しても「小説」があればいい
じゃないか

エッセイ

井家上隆幸

「思想」は古臭くないぞ、と。

野崎六助

評価は踊る

特別インタビュー企画

本屋大賞の真実

浜本茂

特別企画 中原昌也の現在

評論

前田壘

いま、小説はどこでよまれているのか？（仮）

芥川賞選考当日ドキュメント

柳下毅一郎

靖国神社参拝絶対反対

仲俣暁生

それでも、「文学」はここにある

創作

青山真治「焼土」

新連載小説

桂望実／幸せ探し

今野敏／T O K A G E——特殊遊撃捜査隊

朱川湊人／銀河に口笛

山本幸久／シングルベル

新連載フォトストーリー

佐内正史

勉強したくない

季刊ブックレビュー

・北上次郎／北村薫『ひとがた流し』

・山崎ナオコーラ／小島信夫『残光』

・千野帽子／小川洋子『ミーナの行進』

・円堂都司昭／恩田陸『チョコレートコス
モス』

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論

「宮崎五郎『ゲド戦記』とディズニー・アー
ト展」

・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「階級社会／総中流社会／格差社会」

・斎藤環 破瓜型病跡システム

「震災と文学 3」

・信田さよ子 共依存

アディクションから韓流ドラマまで

「冬のソナタ」は純愛ドラマか？

連載小説

・池永陽／真夜中の運動会

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

・梨木香歩／f 植物園の巣穴

・村田喜代子／あなたと共に死にましよう

・山本一力／ツボ師染谷病帖「のれん分け
2」

連載コラム

- ・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅
- ・永江朗／永江堂書店「食の魔力をめぐる

10冊」

エッセイ私を変えたこの一冊

中村文則／作家の手紙

小説トリッパー 2006 年冬季号

特集

歴史小説の愉しみ——史実とフィクションの間で

インタビュー

浅田次郎 私の「歴史小説」作法

評論

磯田道史 司馬文学を解剖する

関川夏央 故郷は「忘じがたい」か「忘じたい」か——司馬遼太郎と荒山徹の間の歲月

小谷野敦 大岡昇平の歴史小説論

特別インタビュー

金井美恵子

〈インタビューア〉 田口賢司

「小説」と「フットボール」の過激な関係

新連載小説

恩田陸 六月の夜と昼のあわひに

荒山徹 柳生百合剣

季刊ブックレビュー

・中原昌也／金井美恵子『快適生活研究』

・青木淳悟／

阿部和重『ミステリアスセッティング』

・中沢けい／

山崎ナオコーラ『浮世でランチ』

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論

「ミッキーの作法」

・信田さよ子 共依存

アディクションから韓流ドラマまで

「母の愛は息子を救えるか」

・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」

「教条主義的ハピトゥス文化的再生産」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・池永陽／真夜中の運動会

・今野敏／T O K A G E 特殊遊撃捜査隊

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

・梨木香歩／f 植物園の巣穴

・村田喜代子／あなたと共に死にましよう

・山本一力／ツボ師染谷病帖「緘ごたえ」

連作短篇

・桂望実／幸せ探し

・朱川湊人／銀河に口笛「秋は夢までも橙」

・山本幸久／シングルベル

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載コラム

・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅

・永江朗／永江堂書店「クルマと自動車をめぐる10冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

・宇月原晴明／僕の初めにあったもの

・小路幸也／『新・八犬伝』が教えてくれた

・誉田哲也／拝啓 石川英輔さま

小説トリッパー 2007 年春季号

特別インタビュー

大塚英志 方法論という問題
——大学でいかに教えるか

創作

青山真治 刺青の男

評論

小谷野敦 リアリズムの擁護
——私小説、モデル小説

対談

阿川佐和子×佐野洋子
気がつけば石井桃子だった

新連載小説

小路幸也 わたしとトムおじさん
My uncle TOMU

新連載エッセイ

伊藤比呂美 古文やりなおし
——おじさんお婆さんのための古典文学

季刊ブックレビュー

・青山真治／川上弘美『真鶴』
・丸田祥三／三崎亜記『失われた町』
・千野帽子／
森見登美彦『夜は短し歩けよ乙女』

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論
「『ハルヒ』からプロレタリアへ」
・信田さよ子 共依存
アディクションから韓流ドラマまで

「かけがえのなさという幻想」
・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「教養主義の崩壊と二〇世紀的サブカルチャー」
・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「愛国の現在」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・荒山徹／柳生百合剣
・今野敏／TOKAGE 特殊遊撃捜査隊
・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
・梨木香歩／f 植物園の巣穴
・村田喜代子／あなたと共に死にましよう
・山本一力／ツボ師染谷病帖「紅蛇の目」

連作短篇

・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに
「唐草模様」
・桂望実／幸せ探し
・朱川湊人／銀河に口笛「紫は冬の夜明け」
・山本幸久／シングルベル

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載コラム

・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅
・永江朗／永江堂書店「ファッションと服飾をめぐる 10 冊」

エッセイ私を変えたこの一冊

木村紅美／竹中労という人がいた

小説トリッパー 2007 年夏季号

第 18 回朝日新人文文学賞発表

なもなきはなやま 〈抄録〉

岩槻優佑

選評

- ・阿部和重 「選評」
- ・小川洋子 「正しい場所で迷う」
- ・斎藤美奈子 「二つの傾向」
- ・重松清 「デビュー作と候補作のあいだ」
- ・高橋源一郎 「ちょっと一言」

長篇小説

田口ランディ キュア cure 前篇

創作

中島京子 ヒモの手紙

歴史評論

磯田道史 江戸の治安文化

新連載小説

山本兼一 ザビエルの墓標

季刊ブックレビュー

- ・内藤千珠子／桐野夏生『メタボラ』
- ・田中和生／吉田修一『悪人』
- ・仲俣暁生／角田光代『八日目の蟬』
- ・佐々木敦／青山真治『エンターテインメント！』
- ・前田壘／東浩紀『ゲーム的リアリズムの誕生——動物化するポストモダン 2』

連載評論

- ・大塚英志 サブカルチャー／文学論

「[のらくろ]の大正アヴァンギャルド起源について」

- ・信田さよ子 共依存「偽装された関係」
- ・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
- 「連合赤軍と「カッコいい／かわいい」の戦後精神史」

連載小説

- ・荒山徹／柳生百合剣
- ・今野敏／TOKAGE 特殊遊撃捜査隊
- ・小路幸也／わたしとトムおじさん My uncle TOMU
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・梨木香歩／f 植物園の巣穴
- ・村田喜代子／あなたと共に死にましよう
- ・山本一力／ツボ師染谷病帖「茶杓の清め」

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「Y 字路の事件」
- ・桂望実／幸せ探し
- ・朱川湊人／銀河に口笛「春に紅が揺れて」
- ・山本幸久／シングルベル

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載コラム

- ・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅
- ・永江朗／永江堂書店「書評を読む 10 冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

- ・姫野カオルコ／私の××××体験記
- ・あさのあつこ／物語と出会って
- ・北尾トロ／自分がゴミになる前に

小説トリッパー 2007 年秋季号

対談 桐野夏生×吉田修一

「現実のリアルとフィクションの強度」

評論

『メタボラ』と『悪人』にみる現在

春日武彦 「原寸大としての小説」

斎藤環 「若者は「母なき世界」を浮遊する」

田中和生 「寂しい時代の小説」

対談

池澤夏樹×梨木香歩

『静かな大地』を読み直す

長篇小説

田口ランディ キュア cure 後篇

季刊ブックレビュー

- ・加藤典洋／青木淳悟『いい子は家で』
- ・茂木健一郎／島田雅彦『カオスの娘』
- ・池田雄一／古川日出男『ハル、ハル、ハル』

連載評論

- ・大塚英志 サブカルチャー／文学論
「構造しかない、という節度」
- ・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「九〇年代という「切断」と否定神学的問題系」
- ・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「「人間工学」をめぐるって」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

- ・今野敏／TOKAGE 特殊遊撃捜査隊
- ・小路幸也／わたしとトムおじさん My
uncle TOMU

- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・梨木香歩／f 植物園の巣穴
- ・村田喜代子／あなたと共に死にましょう
- ・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「約束の地」
- ・朱川湊人／銀河に口笛「藍の涙と夏」
- ・山本幸久／シングルベル

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム

- ・青木るえか／主婦の愛欲ひとり旅
- ・永江朗／永江堂書店「〈境界線〉を旅する
10 冊」

小説トリッパー 2007 年冬季号

対談 松浦理英子×星野智幸
「犬的なるものに導かれて」

評論

蓮實重彦
「ある「なだらかなあられもなさ」について
——松浦理恵子『犬身』論」

新連載小説

久坂部羊 まず石を投げよ

五十嵐貴久 パパママムスメの 10 日間

読み切り短篇

畠中恵 ギヤマン手妻

浅倉卓弥

箴言——これは小説ではない

季刊ブックレビュー

・北上次郎／荒山徹『柳生百合剣』
・江中直紀／松浦寿輝『川の光』
・明川哲也／中村航『あなたがここにいてほしい』

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論
「中上健次とエイゼンシュテインの「映画小説」」
・笠井潔 完全雇用社会の終焉と「自由」
「アーキテクチャとしての大審問官と制御権力」
・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「人間工学」をめぐって2」

連載小説

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
・梨木香歩／f 植物園の巣穴
・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「酒肆
ローレライ」
・朱川湊人／銀河に口笛「黄色が歌う秋」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム

・永江朗／永江堂書店「「世襲」を考える 10
冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

・道尾秀介／100 円で人生を買った
・津村記久子／神と刑事の新喜劇
・西加奈子／「女道」

第 19 回朝日新入文学賞予選通過作品発表

朝日時代小説大賞創設のお知らせ

小説トリッパー 2008 年春季号

特集 「ゼロ年代」の作家たち

〈インタビュー〉

川上未映子

あるかどうかわからない、本当のこと

辻村深月

ミステリの美しい形を求めて

前田司郎

起伏のない世界の言葉を紡ぐ

万城目学

ウソ八百を、それらしく

本谷有希子

米澤穂信

フェアな言葉の感触

(以上、インタビュアー＝田中弥生)

〈エッセイ〉いま注目する新人たち

北上次郎 (時代小説)

佳多山大地 (ミステリー)

小谷真理 (SF)

東雅夫 (ホラー)

藤田香織 (エンターテインメント)

新連載小説

伊藤たかみ 70 年製

青山真治 ストレンジ・フェイス

新連載評論

高橋源一郎

13 日間で「名文」を書けるようになる方法

読み切り短篇

中島京子 すみの話

長篇小説

久坂部 羊

まず石を投げよ 後篇

季刊ブックレビュー

・上野圭一／田口ランディ『キュア cure』

・仲俣暁生／伊坂幸太郎『ゴールデン・スランバー』

・千街晶之／近藤史恵『サクリファイス』

・大矢博子／畠中恵『こころげそう』

・池田雄一／金原ひとみ『星へ落ちる』

連載評論

・大塚英志 サブカルチャー／文学論

「文学から、とうに、遠く離れて」

・笠井潔

完全雇用社会の終焉と「自由」

「神的暴力と再帰的動物性の領域

—— 9・11 事件を思考するために」

・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで

「「人間工学」をめぐる 3」

——ニューアーバニズムとリスクの共同体」

毎日食べる

佐野洋子 「役にたたない日々」

連載小説

・五十嵐貴久／パパママムスメの 10 日間

・小路幸也／わたしとトムおじさん My
uncle TOMU

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

・梨木香歩／f 植物園の巣穴

・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「窯変・

田久保順子」

・朱川湊人／銀河に口笛
「黄色が歌う秋（後篇）」「冬の緑」

撮り下ろしフォト・ストーリー
佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム
・永江朗／永江堂書店
「中国を考える 10 冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊
大崎梢／迷走を続けるパワフルなふたり

小説トリッパー 2008 年夏季号

第 19 回朝日新人文文学賞発表！

大島孝雄／ガジュマルの家

選評

小川洋子「最後の感想」／斎藤美奈子「選評」
／高橋源一郎「こんなことを考えた」

新連載小説

田口ランディ 蛇と月と蛙

山本一力 たすけ鍼

真山 仁 亡国偽装

新連載評論

橋本治 失われた近代を求めて

特集 時代小説家入門

朝日時代小説大賞・選考委員特別座談会

児玉清 × 縄田一男 × 山本一力

こんな物語を読んでみたい！

評論

高橋敏夫 藤沢周平の誕生——「浮世絵師」
から「溟い海」への跳躍にふれて

エッセイ

楠木誠一郎

時代小説家になるための江戸検定

末國善己 必読の時代名作 30 選

南信長 この時代マンガに学べ！

インタビュー

田中芳之 時代劇と原作の知られざる関係

インタビュー・構成／細谷正充

テーマエッセイ 〈私が時代小説に目覚めた頃〉

あさのあつこ／近藤史恵／鈴木英治／鳥羽
亮／松井今朝子／森村誠一／諸田玲子／宮
木あや子

季刊ブックレビュー

- ・宇野常寛／桐野夏生『東京島』
- ・中沢けい／川上未映子『乳と卵』
- ・佳多山大地／貴志祐介『狐火の家』
- ・末國善己／高田崇史『毒草師 白蛇の洗
礼』
- ・沼野充義／黒川創『かもめの日』
- ・田中弥生／木村紅美『イギリス海岸——
イーハトーヴ短篇集』
- ・久間十義／エンリーケ・ビラ＝マタス
木村榮一訳『バートルビーと仲間たち』

連載評論

- ・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「人間工学」をめぐる4」
- ・高橋源一郎 13 日で「名文」を書けるよ
うになる方法

連載小説

- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・五十嵐貴久／パパママムスメの 10 日間
- ・小路幸也／わたしとトムおじさん My
uncle TOMU
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・梨木香歩／f 植物園の巣穴
- ・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「夜を

遡る」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム

・永江朗／永江堂書店

「スポーツと文学をめぐる 10 冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

・坂木司／そのまま放置

・宮下奈都／誰が私を呼んだのか

第一回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2008 年秋季号

特集「すべてはマンガからはじまった」

インタビュー

安野モヨコ マンガを読むこと、読まれること

対談

東浩紀×宇野常寛

サブカルチャーから批評は再生する

エッセイ

あのマンガとの運命の出会い

赤坂真理／朝倉かすみ／乾くるみ／木村紅美／斎藤環／小路幸也／仙川環／拓未司／恒川光太郎／長嶋有／中村航／仁木英之／西加奈子／橋本紡／菅田哲也／前田司郎／松尾スズキ／三浦大輔／道尾秀介／宮下奈都／山崎ナオコーラ／米澤穂信／和田竜／渡辺あや

評論

雨宮処凛

漫画が描き出す若者の残酷な「現実」

木村俊介 マンガ評論ではわからないもの——『ワンピース』はどう消費されているのか

年表 『ドラゴンボール』の終わった世界
木村俊介

創作

伊藤比呂美 海千山千「読み解き懺悔文」

評論

加藤典洋 大江と村上——
一九八七年の分水嶺

池田雄一 スペクトルと文学

新連載小説

今野敏 天網——TOKAGE2

平安寿子 おじさんとおばさん「愛のプレリウド」

小手鞠るい 私の神様「家路」

新堂冬樹 キング

季刊ブックレビュー

- ・海老沢泰久／荻原浩『愛しの座敷わらし』
- ・川本三郎／吉田修一『さよなら溪谷』
- ・佐々木敦／平野啓一郎『決壊』
- ・北上次郎／和田竜『忍びの国』
- ・斉藤学／斎藤環『文学の断層』
- ・円堂都志昭／道尾秀介『カラスの親指』
- ・小野正嗣／鴻巣友季子『孕むことば』

連載評論

- ・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで
「「人間工学」をめぐる5」
- ・高橋源一郎 13 日で「名文」を書けるようになる方法
- ・橋本治 失われた近代を求めて

連載小説

- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・五十嵐貴久／パパママムスメの 10 日間
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・梨木香歩／f 植物園の巣穴
- ・真山仁／亡国偽装
- ・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「翳りゆく部屋」
- ・田口ランディ／蛇と月と蛙 「蛙の子」
- ・山本一力／たすけ鍼「居眠り初め」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム

- ・永江朗／永江堂書店
「本棚に思わず飾りたくなる美しい本 10冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

乾くるみ／大人の《遊び心》の詰め合わせ
森川楓子／少女小説家の幸福

第一回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2008 年冬季号

特集 脚本という表現

対談

戸田山雅司 × 古沢良太

脚本が、発展途上のドラマを変える。

インタビュー

木皿泉

共同執筆が、脚本を新鮮にしてくれた
タナダユキ

ラストシーンのあとに続く人生を思う
渡辺あや

体感できる“世界”を見つめる

エッセイ

橋部敦子 私が書きたいドラマとは？

和田竜 脚本と小説の違い

創作

伊藤比呂美 海千山千「読み解き発願文、そして西を向いて歌う大地の歌」

小野正嗣 線路と川と母のまじわるところ

中島京子 文士のはなし

評論

磯田道史 長州という熱源

前田塁 人間と速度——メディア・長編小説・ネットワーク（前編）

新連載小説

菊地秀行 影恋

石持浅海 リスの窒息

新連載評論

宇野常寛 教室の中のリアリズム

——〈夏休みの終わり〉とモバイル的実存の時代

季刊ブックレビュー

- ・植島啓司／島田雅彦『徒然王子』
- ・田中弥生／角田光代『三月の招待状』
- ・栗田有起／佐野洋子『天使のとき』
- ・池上冬樹／恩田陸『きのうの世界』
- ・千野帽子／木村紅美『花束』
- ・香山二三郎／仁木英之『薄妃の恋』

連載評論

- ・高橋源一郎 13 日間で「名文」を書けるようになる方法
- ・橋本治 失われた近代を求めて

連載小説

- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・小手鞠るい／私の神様「誕生」
- ・今野敏／天網——T O K A G E 2
- ・新堂冬樹／キング
- ・平安寿子／おじさんとおばさん「男の子女の子」
- ・真山仁／亡国偽装
- ・山本兼一／ザビエルの墓標

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「コンパートメントにて」
- ・田口ランディ／蛇と月と蛙「むしがいる。」
- ・山本一力／たすけ鍼「正徳の湯」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

連載エッセイ&コラム

・永江朗／永江堂書店

「動物とのつきあい方を考える 10 冊」

エッセイ 私を変えたこの一冊

・宇江佐真理／小説家として死ぬること

第一回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2009 年春季号

特集 脱貧困への想像力

〈インタビュー〉

湯浅誠 今、ここにある現実から始める

〈コラム〉

赤木智弘 粉々に砕けたビスケットは、ただの粉だ

石渡嶺司 就活貧乏な人々

町山智浩 プア・ホワイトの物語

棚沢健 社会にとって容認できない「貧困」を見据えること

〈創作〉

浅尾大輔 ブルーシート

〈長篇小説〉

真山仁 亡国偽装

〈エッセイ〉

「貧困を乗り越えるために」

浅倉卓弥、雨宮処凛、桂望実、萱野稔人、貴志祐介、車谷長吉、玄月、斎藤貴男、酒井隆史、真藤順丈、鈴木光司、千松信也、中島かずき、平井玄、宮崎学、梁石日

〈ブックガイド〉

永江朗 永江堂書店

「いま八〇年代を考える 10 冊」

創作

中島たい子 『オレ 2008』

伊藤比呂美 海千山千

読み解き「般若心経」負うた子に教えられ

読み解き「白骨」ほらほらこれがぼくの骨だ

評論

前田壘 人間と速度

——メディア・長篇小説・ネットワーク（中篇）

新連載対談

阿部和重×角田光代（相談者）

和子の部屋 小説家のための人生相談

新連載小説

大沢在昌 帰去来

荒山徹 柳生黙示録

鈴木英治 柳生左門 雷獣狩り

連載小説

- ・今野敏／天網——TOKAGE 2
- ・新堂冬樹／キング
- ・石持浅海／リスの窒息
- ・小手鞠るい／私の神様「情事」
- ・平安寿子／おじさんとおばさん「プレイバックPART2」
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・菊地秀行／影恋
- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

連作短篇

- ・恩田陸／六月の夜と昼のあわひに「Interchange」
- ・田口ランディ／蛇と月と蛙「青に帰す」
- ・山本一力／たすけ鍼「にんじん船」

連載評論

- ・宇野常寛 教室の中のリアリズム——〈夏休みの終わり〉とモバイル的実存の時代

- ・北田暁大 社会〈学〉の窓口まで 「「人間工学」をめぐって6」
- ・高橋源一郎 13日間で「名文」を書けるようになる方法
- ・橋本治 失われた近代を求めて

季刊ブックレビュー

- ・福永信／長嶋有『寝たあとに』
- ・近藤裕子／村田喜代子『あなたと共に逝きましょう』
- ・北上次郎／貫井徳郎『乱反射』
- ・竹内薫／鈴木光司『エッジ』
- ・藤本由香里／津村記久子『八番筋カウンシル』
- ・吉田伸子／小路幸也『わたしとトムおじさん』

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

エッセイ 私を変えたこの一冊

- ・葉室麟／遠くまで行こう

第二回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2009 年夏季号

特集 1989 終わりの始まりから 20 年

〈三世代ロングインタビュー〉

橋本治 「アタマ」を失くした日本のゆくえ

松尾スズキ 小劇場の二十年

平野啓一郎 「敵」なしで生きられるのか
〈評論〉

的場昭弘 「資本主義の神話を撃つ
——〈反革命〉としての地殻変動（上）」

荻上チキ 「日本型情報思想の〈起源〉
——「電網空間」と「電話空間」の 20 年」

前田壘 「「一九八九」から遠く離れて
人間と速度——メディア・長篇小説・ネット
ワーク（完結篇）」

〈エッセイ〉「十代から見た 89 年」

南綾子、宮崎誉子、しまおまほ、今日マチ子

森村誠一 派遣刺客

新連載

工藤直子 夢ふくろう

橋本紡 明日、雨があがったら

福田和代 オーディンの鴉

三崎亜記 記憶の外の場所——海に沈んだ
町

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載対談

阿部和重×江國香織（相談者）

和子の部屋 言葉しか信じられません

創作

伊藤比呂美 海千山千

読み解き「地藏和讃」母が死んで、父が残った

連載小説

・大沢在昌／帰去来

・荒山徹／柳生黙示録

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・今野敏／天網——TOKAGE 2

・新堂冬樹／キング

・石持浅海／リスの窒息

・小手鞠るい／私の神様「贈り物」

・伊藤たかみ／70 年製

・平安寿子／おじさんとおばさん「愛なき
世界」

・青山真治／ストレンジ・フェイス

連作短篇

・田口ランディ／蛇と月と蛙「4 カ月、3 週
と 2 日」

・山本一力／たすけ鍼「にんじん船 2」

連載評論

・宇野常寛 教室の中のリアリズム
——〈夏休みの終わり〉とモバイル的実存の
時代

・高橋源一郎 13 日間で「名文」を書ける
ようになる方法

・橋本治 失われた近代を求めて

季刊ブックレビュー

・千街晶之／海堂尊『極北クレイマー』

・松永美穂／梨木果歩『f 植物園の巣穴』

・佐々木敦／笠井潔『例外社会』

・鈴木光司／福岡伸一『動的平衡』

・大矢博子／万城目学『プリンセス・トヨト
ミ』

連載エッセイ

・永江朗／永江堂書店 「テレビについて
考える 10 冊」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

第一回朝日時代小説大賞予選通過作品発表

第二回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2009 年秋季号

第一回 朝日時代小説大賞発表！

〈選評〉

児玉清 次回こそ、これだ!!という作品を
縄田一男 敢えて厳しく
山本一力 受賞なしからのスタートもよし

対談 福岡伸一×鈴木光司

「生物と科学の愉しみ」

新連載

村田喜代子 名文を書かない文章講座
海に見える大学編 1
池井戸潤 幡ヶ谷行き迷宮バス 第二部
葉室麟 柚子の花咲く

評論

的場昭弘 「資本主義の神話を撃つ
——〈反革命〉としての地殻変動（下）」

創作

伊藤比呂美 海千山千

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載対談

阿部和重×角田光代（相談者）
和子の部屋——小説家のための人生相談
「怖くて仕方ないのです」

第 III 期熊野大学夏期セミナー2009 レポート

中上紀 熊野で灰皿を飛ばせ

前田畧

「人間」と「テキスト」

連載小説

- ・荒山徹／柳生黙示録
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・今野敏／天網——TOKAGE 2
- ・新堂冬樹／キング
- ・福田和代／オーディンの鴉
- ・小手鞠るい／私の神様「喜捨」
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・平安寿子／おじさんとおばさん「HELP！」
- ・菊地秀行／影恋
- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・工藤直子／夢ふくろう

連作短篇

- ・田口ランディ／蛇と月と蛙「河童と遭う。」
- ・山本一力／たすけ鍼「にんじん船3」
- ・三崎亜記 写真・白石ちえこ／記憶の外
の場所「巣箱」
- ・橋本紡／明日、雨があがったら「恋さえ知
らぬまま」

連載評論

- ・宇野常寛 教室の中のリアリズム
——「田舎の優等生」たちの堂々巡り
- ・橋本治 失われた近代を求めて

季刊ブックレビュー

- ・中沢新一／島田雅彦『徒然王子 第一部
／第二部』
- ・角田光代／桐野夏生『IN』
- ・熱田敬子／信田さよ子『苦しいけど、離れ
られない 共依存・からめとる愛』

- ・島田裕巳／村上春樹『1Q84』
- ・小沢自然／小野正嗣『線路と川と母のまじわるところ』
- ・村田沙耶香／伊井直行『ポケットの中のレワニワ』

連載エッセイ

- ・永江朗／永江堂書店 「クルマについて考える 10 冊」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

第二回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2009 年冬季号

【インタビュー】

辻井喬×浅尾大輔

政権交代と左翼のことば

新連載

津村記久子 ウェストウイング

前田司郎 濡れた太陽

拓未司 恋の病は食前に

評論

笠井潔 「歴史」化される六〇年代ラディカルリズム——小熊英二『1968』を読む

【『親子三代、犬一匹』をめぐって】

〈インタビュー〉

藤野千夜 悲しい時も、トビ丸は可愛い

〈評論〉

池田雄一 墓標としてのホームドラマ

創作

和子 a.k.a 阿部和重

ジャスト・ライク・ア・ウーマン

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載対談

阿部和重×金原ひとみ（相談者）

和子の部屋——小説家のための人生相談
「毎日プレッシャーで吐きそうです」

連載小説

・大沢在昌／帰去来

・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス 第二部

・葉室麟／柚子の花咲く

・荒山徹／柳生黙示録

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・新堂冬樹／キング

・小手鞠るい／私の神様 最終回「喜捨
後編」

・伊藤たかみ／70 年製

・村田喜代子／名文を書かない文章講座
海に見える大学編

・平安寿子／おじさんとおばさん 最終回
「希望」

・福田和代／オーディンの鴉

・菊地秀行／影恋

・青山真治／ストレンジ・フェイス

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

・工藤直子／夢ふくろう

連作短篇

・田口ランディ／蛇と月と蛙「命につけし
名は」

・山本一力／たすけ鍼「にんじん船4」

・三崎亜記 写真・白石ちえこ／記憶の外
の場所「ペア」「彼の影」

連載評論

・橋本治 失われた近代を求めて 第一部
完結

・宇野常寛 教室の中のリアリズム

季刊ブックレビュー

・田中和生／吉田修一『横道世之介』

・内藤千珠子／中島京子『女中譚』

・榎沢健／川上未映子『ヘヴン』

・越川芳明／目取真俊『眼の奥の森』

連載エッセイ

・永江朗／永江堂書店 「電子書籍について考える 10 冊」

撮り下ろしフォト・ストーリー

佐内正史 勉強したくない

エッセイ私を変えたこの一冊

- ・赤木和雄／グッワッ
- ・藤代泉／世紀末と倦怠期
- ・結城充孝／生命

第二回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2010 年春季号

【特集】ニッポン女子のゆくえ

インタビュー

香山リカ ネオリベに抵抗する精神分析
対談

水無田気流×宇野常寛 無頼化せよ、女たち——勝間・香山論争から見るゼロ年代の風景

評論

速水健朗 恋する女は夢見たがりのいつも
無頼なヒロイン——ロマンス小説に見る女性
の立ち位置についての考察

澁谷知美 「男アリ人生」と「男ナシ人生」
——ポスト・フェミニズム時代の“女の生き
方”について

新連載

高橋源一郎 ぼくらの文章教室

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載対談

阿部和重×朝吹真理子（相談者）
和子の部屋——小説家のための人生相談
「書くことの終わりが見えません」

【最終回】

- ・葉室麟／柚子の花咲く
- ・荒山徹／柳生黙示録
- ・福田和代／オーディンの鴉
- ・青山真治／ストレンジ・フェイス
- ・宇野常寛／教室の中のリアリズム
- ・佐内正史／勉強したくない

連載小説

- ・大沢在昌／帰去来
- ・池井戸 潤／幡ヶ谷行き迷宮バス 第二部
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・新堂冬樹／キング
- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・村田喜代子／名文を書かない文章講座
海に見える大学編
- ・津村記久子／ウエストウイング
- ・前田司郎／濡れた太陽
- ・拓未司／恋の病は食前に
- ・菊地秀行／影恋
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

連作短篇

- ・山本一力／たすけ鍼「にんじん船5」
- ・三崎亜記 写真・白石ちえこ／記憶の外
の場所「遊園地」

季刊ブックレビュー

- ・渡部直己／阿部和重『ピストルズ』
- ・田中弥生／橋本治『橋』
- ・前田塁／東浩紀『クオンタム・ファミリー
ズ』
- ・大矢博子／石持浅海『リスの窒息』

連載エッセイ

- ・永江朗／永江堂書店 「〈雑誌の黄昏〉に
ついて考える 10 冊」

第三回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2010 年夏季号

新直木賞作家、渾身の歴史小説
佐々木譲 婢伝五稜郭（前編）

連作スタート

秋山香乃 漢方医・有安「つれあい」

新連載エッセイ

小林朋道 鳥取環境大学ヤギ物語

新連載小説

あさのあつこ 花宴

桂望実 しかめっ面の少女

永瀬隼介 帝の毒薬

待望の第 II 部スタート

橋本治 失われた近代を求めて II

連載対談

阿部和重×鴻巣友季子（相談者）

和子の部屋——小説家のための人生相談
番外編「いま小説家は、どう見えますか？」

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

アンケート

〈映画で見たい／にしたい小説〉

戌井昭人・井上荒野・恩田陸・角田光代・金井美恵子・金原ひとみ・桐野夏生・柴崎友香・真藤順丈・新堂冬樹・津村記久子・中村文則・原奈・松浦寿輝・湊かなえ・森見登美彦・青山真治・井口奈巳・荻上直子・崔洋一・篠崎誠・西川美和・松尾スズキ・三木聡・行定聡・横浜聡子・李相日

連載評論

- ・高橋源一郎／ぼくらの文章教室
- ・村田喜代子／名文を書かない文章講座
海に見える大学編

連載小説

- ・伊藤たかみ／70 年製
- ・津村記久子／ウエストウイング
- ・前田司郎／濡れた太陽
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・新堂冬樹／キング
- ・拓未司／恋の病は食前に
- ・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス
- ・大沢在昌／帰去来
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

連載完結

- ・菊地秀行／影恋

連作短篇

- ・三崎亜記 写真・白石ちえこ／記憶の外
の場所「団地船」
- ・田口ランディ／蛇と月と蛙「月夜の晩に」
- ・山本一力／たすけ鍼「つぶ餡こし餡一」

季刊ブックレビュー

- ・斎藤環／江國香織『真昼なのに昏い部屋』
- ・田中弥生／桐野夏生『ナニカアル』
- ・河合俊雄／村上春樹『1Q84 BOOK1～3』
- ・柳下毅一郎／青山真治『ストレンジ・フェイス』
- ・佳多山大地／福田和代『オーディンの鴉』
- ・小谷真理／柘植めぐみ『タワー・ドールズ』

連載エッセイ

- ・永江朗／永江堂書店 「ゼロ年代のベス

トセラー10冊」

第二回朝日時代小説大賞予選通過作品発表

第三回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2010 年秋季号

特集 東京 2010

インタビュー

吉田修一 あらゆる「普通」に光をあてる

古川日出男 LOVE→MUSIC

東京ショート・トリップ

森見登美彦 歩いても歩いても廃駅

赤坂真理 みずのは

フォト・フィクション

大竹昭子 ソキョー撮影記

評論

田中和生 日本近代文学の臨界点

——古川日出男『LOVE』『MUSIC』と吉田修一『横道世之介をめぐって』

ブックガイド

永江朗 永江堂書店「東京を旅する 10 冊」

第二回朝日時代小説大賞発表

受賞作（「忍法煙之末」改題）

忍び外伝（抄録）乾緑郎

〈選評〉

児玉清 忍術の世界を活写

縄田一男 二年目の豊作

山本一力 狭き門より入れ

新連載小説

近藤史恵 シフォン・リボン・シフォン

真藤順丈 ゴッドブレス

連載対談

阿部和重×綿矢りさ（相談者）

和子の部屋——小説家のための人生相談

第6回「片思いが実らない女です」

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載評論

・橋本治／失われた近代を求めて II

・高橋源一郎／ぼくらの文章教室

・村田喜代子／名文を書かない文章講座
海に見える大学編

連載小説

・佐々木譲／婢伝五稜郭

・あさのあつこ／花宴

・桂望実／しかめっ面の少女

・永瀬隼介／帝の毒薬

・津村記久子／ウエストウイング

・前田司郎／濡れた太陽

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・新堂冬樹／キング

・拓未司／恋の病は食前に

・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

連載完結

・伊藤たかみ／70 年製

連作短篇

・田口ランディ／蛇と月と蛙「ハヤチネ」

・山本一力／たすけ鍼「つぶ館こし館二」

・秋山香乃／漢方医・有安「形見の茶漬け」

連載完結

・三崎亜記 写真・白石ちえこ／記憶の外
の場所「橋」「四時八分」

季刊ブックレビュー

- ・池田雄一／島田雅彦『悪貨』
- ・福永信／高橋源一郎『「悪」と戦う』
- ・前田壘／中村文則『悪と仮面のルール』
- ・福島亮大／中森明夫『アナキー・イン・ザ・J P』

私を変えたこの一冊

- ・柚木麻子／「やっぱりアンが好き」

連載エッセイ

- ・小林朋道／鳥取環境大学ヤギ物語

第三回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2010 年冬季号

特集 「子ども」と小説

対談

江國香織×斎藤綾子

子どもの領分「物語」の生息する世界

インタビュー

津村記久子

「言いくるめてくるもの」に抗して

道尾秀介

普遍的でありながら独自の、子どもの世界

ショート・トリップ

戌井昭人 人生初の決闘

エッセイ 子どものいる風景

朝吹真理子 未来を愛する意志

いしいしんじ 乱反射するいのち

千早茜 最強の子どもたち

中島さなえ 不正もぶっ飛ばす爆竹こぞう

樋口毅宏 誰もが「冬の神話」を持っている

柳月美智子 成長への肥やし

ブックガイド

永江朗 永江堂書店「現代の子どもを読む
10 冊」

連載

曾根圭介 暗号名ジガバチ

石原千秋 教養として読む現代文学

「もう一つの、敗北を抱きしめて——太宰
治『斜陽』」

ショート・トリップ

穂村弘 穴場

特別対談

片岡義男×鴻巣友季子

「運命が生まれるとき、

あるいは目に見えない越境文学」

好評連載

阿部和重×加藤千恵&島本理生（相談者）

和子の部屋——小説家のための人生相談

第7回「誰と付き合えばいいですか？」

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載評論

・高橋源一郎／ぼくらの文章教室

連載完結

・村田喜代子／名文を書かない文章講座・
海の見える大学編

連載小説

- ・あさのあつこ／花宴
- ・近藤史恵／シフォン・リボン・シフォン
- ・桂望実／しかめっ面の少女
- ・永瀬隼介／帝の毒薬
- ・前田司郎／濡れた太陽
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・真藤順丈／ゴッドブレス
- ・新堂冬樹／キング
- ・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

連載完結

- ・佐々木譲／婢伝五稜郭
- ・津村記久子／ウエストウイング
- ・拓未司／恋の病は食前に

連作短篇

- ・秋山香乃／漢方医・有安「いもうと」

連載完結

- ・田口ランディ／蛇と月と蛙「蛇と月と蛙」

季刊ブックレビュー

- ・川本三郎／角田光代『ツリーハウス』
- ・松永美穂／小川洋子『原稿零枚日記』
- ・宇野常寛／伊坂幸太郎『マリアビートル』
- ・田中槐／町田康『人間小唄』
- ・円堂都司昭／湊かなえ『往復書簡』
- ・瀧井朝世／中島桃子『夕日に帆をあげて、笑うは懐かしいあなた』

連載エッセイ

- ・小林朋道／鳥取環境大学ヤギ物語

第三回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2011 年春季号

〈特集〉小説家のための人生相談

最終回スペシャル

ようこそ「和子の部屋」へ

第1相談室 阿部和重×川上弘美

幻想だったのかもしれませんが

およそ30人からの人生相談

和子が、あなたの悩みに 答えします！

エッセイ 相談を終えて

角田光代・江國香織・川上未映子・金原ひとみ・朝吹真理子・綿矢りさ・加藤千恵・島本理生

第2相談室 阿部和重×桐野夏生

近頃、ビビっとこないのです

座談会 読書と人生

大江健三郎×筒井康隆×丸谷才一

新連載小説

森見登美彦 天鷲絨（ビロード）東京

畠中恵 明治・妖モダン「みなも」

火坂雅志 北条五代

短期集中連載

小前亮 天涯の紅雲（前篇）

小説・タラス河畔の戦い

歴史評論

磯田道史 甲賀忍者の真実

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

季刊クロスレビュー

鴻巣友季子

ファミリー・クロニクルの今

——角田光代『ツリーハウス』朝倉かすみ『夏目家順路』江國香織『抱擁、あるいはライスには塩を』を読む

連載評論

- ・橋本治／失われた近代を求めてII
- ・高橋源一郎／ぼくらの文章教室
- ・石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

- ・あさのあつこ／花宴
- ・永瀬隼介／帝の毒薬
- ・曾根圭介／暗号名ジガバチ
- ・前田司郎／濡れた太陽
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・真藤順丈／ゴッドブレス
- ・新堂冬樹／キング
- ・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス
- ・大沢在昌／帰去来
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

読切連作

- ・山本一力／たすけ鍼「つぶ餡こし餡 三」
- ・秋山香乃／漢方医・有安「背守りの母」
- ・近藤史恵／シフォン・リボン・シフォン

連載完結

- ・桂望実／しかめっ面の少女

季刊ブックレビュー

- ・高橋敏夫／佐々木譲『婢伝五稜郭』
- ・安藤礼二／桐野夏生『ポリティコン』

・佐々木敦／森見登美彦『四畳半王国見聞録』

・河合香織／三崎亜記 写真・白石ちえこ
『海に沈んだ町』

連載エッセイ

・永江朗／リーダーになりたい人にすすめる 10 冊

・小林朋道／鳥取環境大学ヤギ物語

第四回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2011 年夏季号

読切中篇

井上荒野 チャカチョンバへの道

特別寄稿

和合亮一 詩の邂逅+ α

連載評論

高橋源一郎 ぼくらの文章教室 特別篇
非常時のことば

新連載小説

堂場瞬一 暗転

平山瑞穂 出ヤマト記

葉室麟 この君なくば

風野真知雄 大江戸落語百景

瀧羽麻子 オキシペタルムの庭

短期集中連載

小前亮 天涯の紅雲（後篇）

小説・タラス河畔の戦い

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載評論

- ・橋本治／失われた近代を求めて II
- ・石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

- ・火坂雅志／北条五代
- ・あさのあつこ／花宴
- ・永瀬隼介／帝の毒薬
- ・曾根圭介／暗号名ジガバチ
- ・前田司郎／濡れた太陽

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・真藤順丈／ゴッドブレス

・大沢在昌／帰去来

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

読切連作

- ・山本一力／たすけ鍼「つぶ館こし館 四」

連載完結

- ・近藤史恵／シフォン・リボン・シフォン
- ・池井戸潤／幡ヶ谷行き迷宮バス
- ・新堂冬樹／キング

季刊ブックレビュー

- ・兵庫慎司／津村記久子『ワーカーズ・ダイジェスト』
- ・松田哲夫／山田太一『空也上人がいた』

連載エッセイ

- ・永江朗／“スーパークールビズ”について考える 10 冊
- ・小林朋道／鳥取環境大学ヤギ物語

第三回朝日時代小説大賞予選通過作品発表

第四回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2011 年秋季号

特集◎病を語る

インタビュー

橋本治 「保留状態」を生きる

内澤句子

「生きていくこと」と切り離せない病
対談

大野更紗×中島岳志

批評としての「闘病記」

第三回朝日時代小説大賞発表

受賞作 隈取絵師・鋤形恵斎（抄録）

平茂寛

〈選評〉

縄田一男 受賞作のしたたかさ

山本一力 ハイレベル・レースだった

新連載小説

西加奈子 ふくわらい

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

歴史評論

磯田道史 幕末薩摩の「郷中教育」に学ぶ

新連載エッセイ

江南亜美子 小説交差点

ひとの親になるということ

金原ひとみ『マザーズ』

堀江敏幸『なずな』

柴崎友香『虹色と幸運』

連載評論

・橋本治／失われた近代を求めて II

・石原千秋／教養として読む現代文学

・高橋源一郎／ぼくらの文章教室

連載小説

・火坂雅志／北条五代

・あさのあつこ／花宴

・永瀬隼介／帝の毒薬

・曾根圭介／暗号名ジガバチ

・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ

・堂場瞬一／暗転

・葉室麟／この君なくば

・平山瑞穂／出ヤマト記

・瀧羽麻子／オキシペタルムの庭

読切連作

・山本一力／たすけ鍼「つぶ餡こし餡 五」

・畠中恵／明治・妖モダン「赤毛の拾い子」

・風野真知雄／大江戸落語百景

連載完結

・前田司郎／濡れた太陽

季刊ブックレビュー

・椰月美智子／森絵都『この女』

・栗田有起／井上荒野『そこへ行くな』

・田中優子／辻原登『韃靼の馬』

ブックトリップ

深町秋生 『アウトバーン 組織犯罪対策
課 八神瑛子』

私を変えたこの一冊

・窪美澄／「生きろ、と本が絶叫していた」

・大島真寿美／「ピロピロ後の世界」

・沢村浩輔／「楽観的でもいいですか？」

連載エッセイ

・永江朗／八〇年代生まれの書き手による

10冊

・小林朋道／鳥取環境大学ヤギ物語

第四回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2011 年冬季号

対談

金原ひとみ×窪美澄

可視化された“母”の孤独

新連載小説

福田和代 「ユダの枢」

石持浅海 「身代わり島」

連載完結

高橋源一郎 ぼくらの文章教室

あさのあつこ 花宴

真藤順丈 ゴッドブレス

曾根圭介 暗号名ジガバチ

永瀬隼介 帝の毒薬

小林朋道 鳥取環境大学ヤギ物語

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載評論

- ・橋本治／失われた近代を求めてⅡ
- ・石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

- ・火坂雅志／北条五代
- ・大沢在昌／帰去来
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・堂場瞬一／暗転
- ・葉室麟／この君なくば
- ・平山瑞穂／出ヤマト記
- ・瀧羽麻子／オキシペタルムの庭
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・西加奈子／ふくわらい

読切連作

- ・山本一力／たすけ鍼「つぶ餡こし餡 五」
- ・風野真知雄／大江戸落語百景

季刊ブックレビュー

- ・津村記久子／吉田修一『平成猿蟹合戦図』
- ・小谷真理／ 畠中恵『こいわすれ』
- ・福永信／ 長嶋有『安全な妄想』
- ・松田哲夫／ 宮下奈都『誰かが足りない』

ブックトリップ

- ・長沢樹／『消失グラデーション』
- ・又井健太／『新小石パラダイス』

私を変えたこの一冊

- ・乾ルカ／「まだ、終わったわけじゃない」
- ・玖村まゆみ／「クマが見ていた」
- ・月村了衛／「第一の扉」
- ・吉永南央／「火車に導かれて」

連載エッセイ

- ・江南亜美子 小説交差点
- さまざまな恋愛の様態 山田詠美『ジェントルマン』川上未映子『すべて真夜中の恋人たち』江國香織『金平糖の降るところ』
- ・永江朗／いま読みたい自伝と評伝 10 冊

第四回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2012 年春季号

二大インタビュー 震災から一年

柄谷行人

「トランスクリティーク」としての反原発

小熊英二

何もないところから、未来はひらける

新連載小説

梨木香歩「椿宿の辺りに」

湊かなえ「物語のおわり」

梶よう子「ことり屋おけい探鳥双紙」

第二部完結

橋本治 「失われた近代を求めてⅡ」

連載完結

堂場瞬一「暗転」

平山瑞穂「出ヤマト記」

西加奈子「ふくわらい」

写真&創作

森山大道 DAMNED 文・赤坂英人

連載評論

・石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

・火坂雅志／北条五代

・大沢在昌／帰去来

・葉室麟／この君なくば

・瀧羽麻子／オキシペタルムの庭

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・福田和子／ユダの枢

・石持浅海／身代わり島

・山本一力／たすけ鍼

読切連作

・畠中恵／明治・妖モダン「妖新聞」

・風野真知雄／大江戸落語百景

季刊ブックレビュー

・村上貴史／永瀬隼介『帝の毒薬』

・江南亜美子／小説交差点

近代小説の洗練と束縛

——田中慎弥『共喰い』円城塔『道化師の蝶』

金井美恵子『ピース・オブ・ケーキとトゥワ

イス・トールド・テールズ』

ブックトリップ

・相沢沙呼／『マツリカ・マジョルカ』

私を変えたこの一冊

・中山七里／「場当たり人生」

・七尾与史／「危険な男」

連載エッセイ

・永江朗／科学とのつきあい方を考える 10
冊

第五回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2012 年夏季号

〈特集〉あたらしいファンタジー

[対談]

川上弘美×松浦寿輝

「「闇」を内包するファンタジー」

[評論]

宇野常寛

「あの日から考えている「うそばなし」のはなし——『七夜物語』をめぐって」

新連載

三羽省吾「Y.M.G.A.」

深町秋生「ショットガン・ロード」

連載完結

葉室麟「この君なくば」

瀧羽麻子「オキシペタルムの庭」

連載評論

石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

- ・火坂雅志／北条五代
- ・大沢在昌／帰去来
- ・高橋克彦／ジャーニー・ボーイ
- ・福田和代／ユダの枢
- ・石持浅海／身代わり島
- ・山本一力／たすけ鍼
- ・梨木香歩／椿宿の辺りに
- ・湊かなえ／物語のおわり
- ・梶よう子／ことり屋おけい探鳥双紙

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

- ・沼野充義／伊坂幸太郎『PK』
- ・豊崎由美／前田司郎『濡れた太陽』
- ・佳多山大地／堂場瞬一『暗転』
- ・江南亜美子 小説交差点
通俗のかなたに
- ・水村美苗『母の遺言 新聞小説』
- ・中原昌也『悲惨すぎる家なき子の死』
- ・島田雅彦『英雄はそこにいる』

私を変えたこの一冊

- ・相場英雄／「「嘘」を遙かに凌駕する「現実」」
- ・伊東潤／「弥陀如来さえ救えぬ世界で」
- ・柚月裕子／「記憶は死なない」

連載エッセイ

- ・永江朗／死と孤独について考える 10 冊

第四回朝日時代小説大賞〈予選通過作品発表〉

第五回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2012 年秋季号

〈特集〉ライトノベル最前線

〔インタビュー〕

新城カズマ

「ライトノベルは“書物”を超えるか？」

川原礫「所詮は……にならないために」

すべてがライトノベルになる

宇佐見尚也

ラノベとソーシャルゲームの微妙な関係

飯田一史

ブックガイド

編集部推薦「今これだけは絶対に読んでおきたいライトノベル8選」

〔ブックトリップ〕

三上延『ビブリア古書堂の事件手帖』

第四回朝日時代小説大賞発表

受賞作「無名の虎」(抄録)

仁志耕一郎

(応募時筆名：西田耕二より改名)

〔選評〕

・ 縄田一男／実力伯仲

・ 山本一力／本草の先々が楽しみだ

・ 山本兼一／筆の安定感

特別企画

高橋源一郎「ぼくらの文章教室〈番外編〉」

新連載

あさのあつこ「アレグロ・ラガツァ」

井上荒野「悪い恋人」

橋本治「失われた近代を求めて III」

〔連載完結〕

高橋克彦「ジャーニー・ボーイ」

畠中恵「明治・妖モダン「覚り 覚られ」」

福田和代「ユダの枢」

〔連載評論〕

・ 石原千秋／教養として読む現代文学

〔連載小説〕

・ 火坂雅志／北条五代

・ 石持浅海／身代わり島

・ 山本一力／たすけ鍼

・ 梨木香歩／椿宿の辺りに

・ 湊かなえ／物語のおわり

・ 梶よう子／ことり屋おけい探鳥双紙

・ 鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

・ 三羽省吾／Y.M.G.A.

・ 深町秋生／ショットガン・ロード

〔写真&創作〕

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

〔季刊ブックレビュー〕

金原瑞人／乾石智子『魔道師の月』

河合香織／井上荒野『夜をぶっとばせ』

藤田香織／西加奈子『ふくわらい』

阿部公彦／高橋源一郎『非常時のことば
震災の後で』

江南亜美子 小説交差点

小説は時間を超えて

——赤坂真理『東京プリズン』鹿島田真希
『冥土めぐり』

〔私を変えたこの一冊〕

・ 原田マハ／「人魚の宝物」

・ 村山早紀／「友なき者の友であるために」

・阿部智里／「日本人だからこそ書けるフ
ァンタジー」

[連載エッセイ]

・永江朗／植物とのつきあい方を考える 10
冊

第五回朝日時代小説大業応募規定

小説トリッパー 2012 年冬季号

〈第1特集〉作家の仕事術

〔対談〕津村記久子×万城目学

一大アンケート「作家の時間割」

横山秀夫・道尾秀介・窪美澄・相場英雄・真保裕一・宮下奈都・辻村深月・菅田哲也・沖方丁・米澤穂信・雫井脩介・宮内悠介・和田竜・森絵都・桜木紫乃・津村記久子

〈第2特集〉電子書籍戦争の現在

永江堂書店 番外篇 永江朗

「ほんとのところ電子書籍はどうなのか」

電子書籍ゴールドラッシュがやってきた
林智彦（朝日新聞社デジタル事業本部）

〈特別短篇〉

電子書籍界の超新星 藤井太洋

「UNDER GROUND MARKET」

新連載

村田喜代子「焼野まで」

連載完結

石持浅海 「身代わり島」

連載評論

- ・橋本治／失われた近代を求めて III
- ・石原千秋／教養として読む現代文学

連載小説

- ・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ
- ・井上荒野／悪い恋人
- ・火坂雅志／北条五代
- ・大沢在昌／帰去来
- ・梨木香歩／椿宿の辺りに
- ・梶よう子／ことり屋おけい探鳥双紙

- ・鈴木英治／柳生左門雷獣狩り
- ・三羽省吾／Y.M.G.A.
- ・深町秋生／ショットガン・ロード

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

- ・谷崎由依／小川洋子『ことり』
- ・池上冬樹／角田光代『空の拳』
- ・江南亜美子 小説交差点
まだ名のない関係性に向かって
——松浦理美子『奇貨』
- ・村田沙耶香「しろいろの街の、その骨の体温の』
- ・津村記久子『ウエストウイング』

私を変えたこの一冊

- ・高野史緒「私につづけ、私の読書よ、ひたすら私についてくるのだ！」

第五回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2013 年春季号

〈インタビュー〉

伊坂幸太郎 思い切り「楽しい」フィクションのために——『ガソリン生活』について語る インタビュアー 市川真人

〈特集〉

2013 年注目の作家ベスト 3

ミステリー 佳多山大地

歴史・時代 細谷正充

エンターテインメント 吉田伸子

文芸 瀧井朝世

SF・ファンタジー 小谷真理

ライトノベル 藤田直哉

ノンフィクション 東えりか

評論

斎藤環 ともにある、「死者」たちと

“災間”の文学について ー前編ー

新連載

鷺田清一 「素手のふるまい——アートがさぐる〈未知の社会性〉」

高橋源一郎

「青少年のためのニッポン文学全集」

連載完結

・石原千秋／教養として読む現代文学

連載評論

・橋本治／失われた近代を求めて III

連載小説

・火坂雅志／北条五代

・梨木香歩／椿宿の辺りに

- ・湊かなえ／物語のおわり
- ・梶よう子／ことり屋おけい探鳥双紙
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・村田喜代子／焼野まで
- ・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ
- ・井上荒野／悪い恋人
- ・大沢在昌／帰去来
- ・深町秋生／ショットガン・ロード
- ・三羽省吾／Y.M.G.A.

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

- ・千街晶之／奥田英朗『沈黙の町で』
 - ・西上心太／山本一力『五2屋傳蔵』
 - ・江南亜美子 小説交差点
- 言葉そのものを問う小説
- 高村薫『冷血』、
- ・小野正嗣『獅子渡り鼻』、
 - ・黒田夏子『ab さんご』

私を変えたこの一冊

- ・小田雅久仁／「腹の底に居座った」

連載エッセイ

- ・永江朗／雑誌の終焉を考える 10 冊

第六回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2013 年夏季号

〈特集〉アイドルの未来、未来のアイドル

中森明夫 「午前 32 時の能年玲奈」

株式会社モエ・ジャパン代表取締役

福島麻衣子 インタビュー

「アイドルには社会を変える力がある」

タワーレコード株式会社代表取締役社長

嶺脇育夫 インタビュー

「ソーシャルメディア、ライブ、アイドル
——パッケージが売れない時代の新たな販売論」

柚木麻子 インタビュー

「それでも幕は開き、アイドルは踊る」

鈴木京一（朝日新聞記者）

「客とアイドルの 20 年史」

インタビュー

森見登美彦 約三年間の書き直しで考え抜

いたこと『聖なる怠け者の冒険』を語る

評論

斎藤環「死者」たちはどこで語るのか

“災間”の文学について —後編—

新連載

葉室麟「風花帖」

麻生幾「背面捜査」

森晶磨「偽恋愛小説家」

連載評論

・橋本治／失われた近代を求めて III

・鷲田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

連載小説

・火坂雅志／北条五代

・梨木香歩／椿宿の辺りに

・湊かなえ／物語のおわり

・梶よう子／ことり屋おけい探鳥双紙

・村田喜代子／焼野まで

・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ

・井上荒野／悪い恋人

・大沢在昌／帰去来

・深町秋生／ショットガン・ロード

・三羽省吾／Y.M.G.A.

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

・村田沙耶香／川上弘美『なめらかで熱くて甘苦しくて』

・河合俊雄／村上春樹『色彩をを持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』

・末國善己／乾緑郎『鬼と三日月』

・江南亜美子 小説交差点

広い間口と深い奥行き

——いとうせいこう『想像ラジオ』、吉田修一『愛に乱暴』

私を変えたこの一冊

・新庄耕「遅れた時計を」

・葉真中顕「マイ・ファースト・ノベリスト」

・柴崎友香「「俺は何もかもを、それが起きる前から感じとった。」」

・木原音瀬「少年にかえろう……とはもう流石に思わない」

連載エッセイ

・永江朗 中三階級になるための10冊

第五回朝日時代小説大賞〈予選通過作品発表〉

第六回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2013 年秋季号

〈第1特集〉少女漫画への招待

〈巻頭漫画〉池田理代子『べるばら Kids』

ベストセクション

〈対談〉あさのあつこ×穂村弘

「枠組みから解き放つ「24 年組」の力」

〈評論〉ヤマダトモコ

「新しい“本流”と漫画表現の地平線」

〈ブックガイド〉門倉紫麻

「伝統と革新——必読の 15 選」

第5回 朝日時代小説大賞発表

受賞作「火男（ひをとこ）」[抄録] 吉来駿作
[選評]

- ・ 縄田一男／物語作家としての芽
- ・ 松井今朝子／寓話的な大人のメルヘン
- ・ 山本兼一／主人公の魅力

〈第2特集〉

朝日時代小説大賞受賞作家短篇競作

第2回受賞者

乾緑郎 遠き世の桜

第3回受賞者

平茂寛 隈取絵師外伝「忍者絵師」

第4回受賞者

仁志耕一郎 医は仁術なり

新連載

辻原登 東大で文学を学ぶ

——ドストエフスキーから谷崎潤一郎へ

連載完結

梶よう子 ことり屋おけい探鳥双紙

連載評論

・ 橋本治／失われた近代を求めて III
・ 高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

・ 鷺田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

連載小説

- ・ 火坂雅志／北条五代
- ・ 梨木香歩／椿宿の辺りに
- ・ 湊かなえ／物語のおわり
- ・ 鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り
- ・ 村田喜代子／焼野まで
- ・ あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ
- ・ 葉室麟／風花帖
- ・ 井上荒野／悪い恋人
- ・ 深町秋生／ショットガン・ロード
- ・ 三羽省吾／Y.M.G.A.
- ・ 麻生幾／背面捜査
- ・ 森晶麿／偽恋愛小説家

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

・ 藤田香織／畠中恵『明治・妖モダン』

私を変えたこの一冊

- ・ 岡崎琢磨「物語にただの天才は要らない」
- ・ 山内マリコ
「「僕に会えなくて寂しかったからです」」
- ・ 内田洋子「行く先を探す旅」

連載エッセイ

・ 永江朗 ジャズが聴こえる 10 冊

第6回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2013 年冬季号

〈特集〉

映画化記念『ミニスカ宇宙海賊』の世界

〈インタビュー〉 笹本祐一

「女子高生が進化させる!? スペース・オペラの未来」 インタビュアー 榎本秋

〈評論〉 藤田直哉

ソフト・パワー時代のスペース・オペラ

〈エッセイ〉 森深紅

いとしのマッドサイエンティスト

〈読物〉 榎本秋

今からでも遅くない! シリーズ完全ガイド

劇場版アニメ『モーレッツ宇宙海賊』

最新情報 小俣元

新連載

高橋克彦 遠野小説

藤谷治 あの日、マーラーが

連載評論

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

・鷲田清一／素手のふるまい
——アートがさぐる〈未知の社会性〉

・辻原登／東大で文学を学ぶ
——ドストエフスキーから谷崎潤一郎へ

連載完結

井上荒野 悪い恋人

連載小説

- ・火坂雅志／北条五代
- ・梨木香歩／椿宿の辺りに
- ・湊かなえ／物語のおわり
- ・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

- ・村田喜代子／焼野まで
- ・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ
- ・葉室麟／風花帖
- ・大沢在昌／帰去来
- ・深町秋生／ショットガン・ロード
- ・三羽省吾／Y.M.G.A.
- ・麻生幾／背面捜査
- ・森晶磨／偽恋愛小説家

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

- ・松田哲夫／
- 内田洋子『カテリーナの旅支度』

私を変えたこの一冊

- ・藤野恵美「書くことで、変わっていく」

連載エッセイ

- ・永江朗
- 文壇をなつかしむ 10 冊

第 6 回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2014 年春季号

〈特集〉世界の果てまで旅したい

〈対談〉下川裕治×吉田友和

「女旅を書く」ということ

読切ノンフィクション

常見藤代 女一人、イスラム旅

新連載

石井光太 世界の産声に耳を澄ます

内田洋子 イタリアからイタリアへ

特別対談

小熊英二×木村草太

憲法と政治参加を考える

〈追悼〉山本兼一

安部龍太郎 縄田一男

連載完結

・辻原登／東大で文学を学ぶ

——ドストエフスキーから谷崎潤一郎へ

・湊かなえ／物語のおわり

・葉室麟／風花帖

・麻生幾／背面捜査

・森晶磨／偽恋愛小説家

・鈴木英治／柳生左門 雷獣狩り

連載評論

・橋本治／失われた近代を求めて III

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文

学全集

・鷲田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

連載小説

・大沢在昌／帰去来

・梨木香歩／椿宿の辺りに

・村田喜代子／焼野まで

・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ

・高橋克彦／遠野小説

・火坂雅志／北条五代

・藤谷治／あの日、マーラーが

・深町秋生／ショットガン・ロード

・三羽省吾／Y.M.G.A.

写真&創作

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

季刊ブックレビュー

・吉田伸子／西加奈子『舞台』

私を変えたこの一冊

・東山彰良「やさしさの体系」

連載エッセイ

・永江朗 最近の評論を読む 10 冊

第 7 回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2014 年夏季号

〈特集〉“いじめ”をめぐる物語

〈短篇競作〉

辻村深月 早穂とゆかり

荻原浩 サークルゲーム

越谷オサム 20 センチ先には

中島さなえ メントール

〔新連載小説〕

中山七里 闘う君の唄を

岡崎琢磨 道然寺さんの双子探偵

江上剛 抗争——巨大銀行が溶融した日

〔新連載評論〕

湯川豊 丸谷オーを読む

〔連載完結〕

橋本治 失われた近代を求めて III

〔連載評論〕

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

・鷲田清一／素手のふるまい
——アートがさぐる〈未知の社会性〉

〔連載小説〕

・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ

・大沢在昌／帰去来

・高橋克彦／遠野小説

・梨木香歩／椿宿の辺りに

・火坂雅志／北条五代

・深町秋生／ショットガン・ロード

・藤谷治／あの日、マーラーが

・三羽省吾／Y.M.G.A.

・村田喜代子／焼野まで

〔連載ノンフィクション〕

石井光太

世界の産声に耳を澄ます

〔連載エッセイ〕

・内田洋子 イタリアからイタリアへ

・永江朗 科学とジャーナリズムをめぐる

10 冊

〔写真&創作〕

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

第 6 回朝日時代小説大賞〈予選通過作品発表〉

第 7 回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2014 年秋季号

第6回 朝日時代小説大賞発表

優秀作

「大坂誕生」 (抄録) 片山洋一

「泰平に蠢く」 (抄録) 松永弘高

[選評]

・縄田一男／完成度の高さに賭ける

・松井今朝子／同時代を描いた対照的な秀作

〈特集〉『キマイラ』の世界

夢枕獏インタビュー

『キマイラ』を書くことは、「道」である

『キマイラ』全巻徹底レビュー／榎本秋

〈特別対談〉

井上敏樹×虚淵玄 特撮世界への招待
——平成仮面ライダーとは何か

〈シリーズ短篇競作

“いじめ”をめぐる物語〉

小田雅久仁 明滅

[新連載長篇小説]

神林長平 オーバーロードの街

[連載評論]

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

・湯川 豊／丸谷才一を読む

・鷲田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

[連載小説]

・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ

・江上剛／抗争——巨大銀行が溶融した日

・中山七里／闘う君の唄を

・火坂雅志／北条五代

・深町秋生／ショットガン・ロード

・藤谷治／あの日、マラーが

・三羽省吾／Y.M.G.A.

・高橋克彦／遠野小説

・村田喜代子／焼野まで

・山本一力／たすけ鍼

[連載ノンフィクション]

石井光太 世界の産声に耳を澄ます

[連載エッセイ]

・内田洋子 イタリアからイタリアへ

・永江朗 翻訳について考える 10 冊

[写真&創作]

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

[季刊ブックレビュー]

・池上冬樹 ・宮部みゆき『荒神』

第7回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2014 年冬季号

〈特集〉

乙一スペシャル それでも作家志望の君へ。

〔短篇〕

乙一

「電車のなかで逢いましょう」

イナミツ featuring 乙一

「サッカシボウ狂想曲」

〔評論〕

友井羊「ぼくは乙一作品を教科書に、作家になった。」

〔評論〕

大澤真幸

日本的革命の論理——革命の比較社会学に向けて（前編）

〔新連載小説〕

葉真中顕 断罪の果实

〔季刊ブックレビュー特別版〕

倉本さおり すべては全き言葉たちのために——江國香織『ヤモリ、カエル、シジミチヨウ』をめぐる

〔連載評論〕

・高橋源一郎／青少年のためのニッポン文学全集

・湯川豊／丸谷才一を読む

・鷲田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

〔連載小説〕

・あさのあつこ／アレグロ・ラガッツァ

・江上剛／抗争——巨大銀行が溶融した日

・大沢在昌／帰去来

・神林長平／オーバーロードの街

・高橋克彦／遠野小説

・中山七里／闘う君の唄を

・深町秋生／ショットガン・ロード

・藤谷治／あの日、マーラーが

・三羽省吾／Y.M.G.A.

・村田喜代子／焼野まで

〔連載ノンフィクション〕

石井光太 世界の産声に耳を澄ます

〔連載エッセイ〕

・内田洋子 イタリアからイタリアへ

・永江朗「働く」ことについて考える 10 冊

〔写真&創作〕

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

〔私を変えたこの一冊〕

・下村敦史 ただの創作技術書ではない

・畑野智美 学問

第7回朝日時代小説大賞応募規定

小説トリッパー 2015 年春季号

〈特集〉東京を更新する小説

恩田陸『EPITAPH 東京』をめぐって

〔対談〕奥泉光×恩田陸

「小説を味わうこと≠物語を消費すること」

〔コンテンツガイド〕

『EPITAPH 東京』を持って、街へ出よう！

〔季刊ブックレビュー特別版〕

倉本さおり 完結していく永遠——「小さな文字」で書かれた物語

〔新連載小説〕

月村了衛 黒警 PART II

レアード・ハント 柴田元幸・訳

優しい鬼

〔読切短編〕

木内 昇 〈江戸奇譚〉お柄杓

〔評論〕

大澤真幸 日本の革命の論理

——革命の比較社会学に向けて（中編）

〔コラム〕

乙一 映画も撮ってます。

〔連載評論〕

・鷲田清一／素手のふるまい

——アートがさぐる〈未知の社会性〉

〔連載小説〕

・江上剛／抗争——巨大銀行が溶融した日

・大沢在昌／帰去来

・岡崎琢磨／道然寺さんの双子探偵

・神林長平／オーバーロードの街

・高橋克彦／遠野小説

・中山七里／闘う君の唄を

・梨木香歩／椿宿の辺りに

・葉真中顕／断罪の果実

・深町秋生／ショットガン・ロード

・藤谷治／あの日、マラーが

・三羽省吾／Y.M.G.A.

・山本一力／たすけ鍼

〔連載ノンフィクション〕

石井光太 世界の産声に耳を澄ます

〔連載エッセイ〕

・内田洋子 イタリアからイタリアへ

・永江朗 弱さについて考える 10 冊

〔写真&創作〕

森山大道 文・赤坂英人 DAMNED

〔私を変えたこの一冊〕

・田中兆子 文体に聴き惚れる

・羽田圭介 その感触は深く刻まれ

〔季刊ブックレビュー〕

池上冬樹 阿部和重＋伊坂幸太郎

『キャプテンサンダーボルト』

第 8 回朝日時代小説大賞応募規定